

2013
1 月号
第443号

広報
かざまうら
KAZAMAURA

村の花鳥木



発行 風間浦村役場
編集 総務課
HPアドレス <http://www.kazamaura.jp/>
印刷所 青森コロニー印刷

迎春



風間浦保育所もちつき会

▶ 今月の内容 ◀

- 2～3 新年のご挨拶
- 4～7 わだい
- 8 平成24年度風間浦村の財政状況
- 9～15 お知らせ
- 16～17 年金だより／大間病院だより
- 18 健康だより
- 19 社協だより
- 20 わだい／戸籍の窓

▶ 村民憲章 ◀

- 1、わたくしたちは、きまりを守り、親切で明るい村をつくります。
- 1、わたくしたちは、仕事に喜びをもち、豊かな村をつくります。
- 1、わたくしたちは、青少年に希望を老人に生きがいを、そして心のあたたかい村をつくります。
- 1、わたくしたちは、自然を愛し、花と緑の美しい村をつくります。
- 1、わたくしたちは、常に知識を求め、スポーツに親しみ、楽しい村をつくります。

ごあいさつ

風間浦村長 飯 田 浩 一



飛躍の年に!

新年明けましておめでとうございませす。
 村民の皆様とともに新年を迎えられます
 ことを心よりお喜び申し上げます。

挨拶

謹んで新春のご挨拶を申し上げます。
 皆様におかれましては、ご健勝で新年をお迎えのこととお喜びを申し上げます。

村長就任以来、村民の皆様のご理解とご協力を賜り、1年9カ月に亘り、村政運営を担わせていただき、心より深く感謝申し上げます。

さて、私は、「つくり育てる漁業の強化と地場産業の特性を活かした恵み豊かな村づくり」、「保健・医療・福祉施策の推進と豊かな心を育む村づくり」、「住みよい環境づくり」、「温泉資源の有効利用と観光による村づくり」を推進しております。これからも、「住み良く元気な未来の風間浦村」を、じっくりと確実に皆様とともに創り上げて参りたいと考えております。
 そこで私は、次の施策を具現化したいと考えております。

地域防災の体制強化

平成23年3月11日に発生した東日本大震災を教訓に、「減災」という

考え方に立ち、人命を守ることを最優先に「逃げる」という発想を重視したソフトとハード対策の両面から防災対策を推進するため、「防災計画」において、旧震災対策編を分割し、津波対策に特化した「津波対策編」が新設されることになっております。

青森県津波対策検討委員会が、下北及び八戸沿岸地域の津波浸水予測図を発表したことから、村ではそのデータを基に津波ハザードマップなどを作成し、避難訓練や避難路の充実に取り組んで参ります。

村民参加の徹底

村づくりの主役は、常に村民の皆様です。現在、易国間地区において、発起人会が、自治会設立に向けて、着々と準備を進めております。

自主的な地域活動を支援し、地域コミュニティ活動に取り組んで参ります。

地域経済・産業の活性化

村の基幹産業である漁業は、コンブなどの海藻が育たなくなる「磯焼

け」からの復活を図るため、昨年から3漁協が連携し、易国間海域において海藻類の生育に必要な鉄分の供給が期待できる鉄鋼スラグの投入など、試験事業に取り組んでいます。
 また、「風間浦鮫鯨」と他地域の鮫鯨との差別化と識別化を促進させ、付加価値を向上させるために、3漁協がロゴマークを付けての出荷体制と地域団体商標にご尽力いただいております。これからの漁業と観光による村づくりの方向性を示すものとなります。

近年、漁業者の高齢化等に伴い水産業の衰退傾向に拍車が掛かっている状況にあることから、就労環境の改善と共に生産性の向上と水産物の高付加価値化を目指して、地場産業の活性化を図ることが課題となっておりますが、蛇浦漁港は、現在、大型キール船対応の岸壁が無いほか、泊地・航路の水深が浅く、漁業活動に支障をきたしていることと併せ、高波時の越波防止と静穏度保持のため防波堤の嵩上げを行い、安全で快適な操業を目指し、引き続き取り組んで参ります。

また、森林活性化を促進するための作業路の補修や二ホンザルによる農作物被害対策を強化してまいります。

公営住宅の整備

村内の公営住宅等の役割や状況を把握した上で、団地別・住棟別に修繕、改善、建替などの活用方法を定め、長期的な視点及び予防的な観点から公営住宅等の長寿命化を図るた



新年の

『住み良い元気な未来の村づくり』を目指す！

め、整備計画に基づき、蛇浦地区の公営住宅に引き続き、下風呂地区の整備にも取り組んで参ります。

水道施設の整備

水道事業は、「安心して、いつでも安定して飲める」ように供給するため、公衆衛生の向上と生活環境の改善に寄与することを目的とし、一般の需要に応じて水を供給していませんが、降雨などによって濁水が発生し、その影響を大きく受けている易国間・蛇浦地区の水源地和浄水場の施設改修に取り組んで参ります。

一般廃棄物最終処分場の管理

ごみやその焼却灰等の一般廃棄物を埋立処分する場所で、平成元年に整備されていますが、計測機器、揚水ポンプなどの設備機器が経年変化に伴う老朽化が進行しています。この施設の維持管理及び放流水の安全を確保するため、修繕や改修に取り組んで参ります。また、この施設の安全性が確保され、生活環境保全上の支障を生じることがないなどの要件を満たした場合は、廃止に向けて取り組んで参ります。

青森県再生可能

エネルギー等の導入

再生エネルギー等の地域資源を活用した災害に強い自立・分散型エネルギーシステムを防災拠点施設に導入し、災害時の住民生活に必要な可

欠な電源の確保に取り組んで参ります。

保育所の民営化

風間浦保育所は、多様化する住民ニーズに、より効果的かつ効率的に対応するため、公の施設の管理に民間の能力を活用しつつ、住民サービスの向上を図るとともに、経費の削減等を図ることを目的として民営化に取り組んで参ります。

高齢者の働く場の確保

高齢化社会を迎え、高齢者の方々が「生きがい」のある生活と健康で安らかに暮らせる地域社会を築いていただくために、アンケートなどの意向調査を行い、その結果を踏まえ高齢者の働く機会の確保に向け、取り組んで参ります。

保健・医療・福祉の充実

生活習慣病の予防をはじめとする健康づくり、子育て支援、介護サービスなどに積極的に取り組むとともに、医療費の抑制を図るため、保健・医療・福祉に携わる関係機関との相互連携のもと、介護予防、生活支援、地域支援事業などを充実させ、健康で生きがいの持てる生活を送っていただきたいと考えています。

また、安心して子供を産み、育てられる社会の実現とともに、子どもからお年寄りまで安心して暮らせる村づくりに取り組んで参ります。

教育環境の充実

未来を担う子ども達の教育環境の整備と心身ともに健全に育つことが、私を含めた大人すべての願いであり、本村の未来を支える子ども達が大人になったときに胸を張って引き継ぐことができるよう、3小学校を統合し、複式学級の解消を図るとともに、施設一体型の小中一貫教育が実現できる学校づくりを目指すことといたしました。このことから、風間浦中学校に併設して新たな校舎を建設し、平成28年4月の開校に向けて取り組んで参ります。

これから、村が抱える多くの問題や課題はありますが、このような時代だからこそ行政と村民の皆様としっかりと手を携えながら、新たな年に向かって進んで参りたいと思います。

そして、本村が有する素晴らしい地域資源を活用しながら、これまでの事業の改善と新たな事業の創造を図り、住み良い元気な未来の村づくりに全力で取り組んで参りますので、村民の皆様からの一層のご指導とご協力をお願い申し上げます。

迎えました本年が皆様にとりまして、ご多幸な一年となりますとともに、村の発展に向けて、力強い前進が計られる年となることを心より祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞよろしくお願ひします。

平成25年1月

風間浦村長 飯田 浩一

**蛇浦小学校で収穫を
喜びもちつき会**



楽しいけどおもしろー！

平成24年11月22日、蛇浦小学校で
かまやもちつき会が行われました。
毎年、稲作体験学習で収穫したも
ち米が使われ、今年は豊作で166
kgものもち米が収穫され、児童達は
大喜びでもちつきを行いました。
当日は、日ごろからお世話になっ
ている地域の方々も招待され、児童
と一緒にゲームを楽しんだり、昔な
がらの臼と杵を使ってもちつきをし
ました。みんなの手でつきあげられ
た餅は、児童たちにより雑煮などに
調理され、参加した方々に振る舞わ
れました。

**実力伯仲の対戦
蛇浦小学校百人一首大会**



白熱した名人戦

平成24年12月7日、蛇浦小学校で
百人一首大会が行われました。この
大会は、楽しみながら日本の伝統的
な遊びに親しむことがねらいで、子
どもたちは業間や休み時間などを利
用しながら練習しました。
当日は、6つのグループに分かれ
て対戦してそこで札を多く取った6
人が名人戦へ進みました。名人戦も
実力が伯仲し、札を1枚取る度に途
中の順位が入れ替わるといふ白熱し
た対戦が展開され、その結果、6年
蛸島進之介くんが第13代名人を見事
に勝ち取りました。

下風呂小学校でそば作り体験学習



そば作りを指導する葛西部長

平成24年12月5日に、下風呂漁協
女性部長葛西恭子さんはじめ、女性
部の皆さんにご協力頂いて、5・6
年生8名がそば作り体験学習を實施
しました。
こども達は、練って、延ばして、
たたんで、切って、四苦八苦しなが
らもおいしいそばを作り上げまし
た。太いの細いの色々でしたが、全
校みんな、とってもおいしくいた
だきました。下風呂漁協女性部の皆
さん、ありがとうございました。



みんなでおおいしくいただきました。



のばしてーのばして

易国間小学校もちつき大会

平成24年12月9日、易国間小学校で日本の伝統的な行事「もちつき」に親しむとともに、保護者やお年寄りや地域の方々との交流を深めることを目的に開催されました。

当日は、易国間長寿会や易国間老友会「えがおの会」の方々も参加し、児童、教諭、保護者及び地域の方々総勢110名の参加者による「もちつき大会」になり、みんなですいたもちは、こども達がお年寄りに丸め方などを教えてもらいながら、お汁粉や雑煮をつくり、参加した全員でおいしくいただきました。

また、アトラクションも行われ、1年生音読劇や「えがおの会」によるフラダンスなどが披露され楽しいもちつき大会となりました。



校長先生と一緒にヨイショ!



1年生の音読劇



「えがおの会」によるフラダンス♪



つきたてのおもちはおいしい!!

保育所でももちつき会

平成24年12月7日、風間浦村保育所でももちつき会が行われました。

当日は、こども達が代わるがわるきねを持ち「ぺったんこ、ぺったんこ」と元気な掛け声を掛けながら、みんなでもちをつきあげました。

こども達がついたお餅は、お雑煮等に調理されてみんなでたくさんたべました。



ぺったんこ ぺったんこ



もちができてきた～



まるくな～れ

村内に海拔標示板を設置しました

風間浦村では村内のバス停留所と避難所（その他公共施設含む）の海拔測量を実施し、村内35カ所に海拔標示板を設置しました。



蛇浦小学校



易国間住宅前バス停



弁天バス停

◆各地区の海拔標示板設置場所と海拔標示は下記のとおりです。

蛇浦地区		易国間地区				下風呂地区	
ばんや前バス停	3.5m	易国間住宅前バス停	3.2m	易国間漁協事務所	1.4m	大川尻バス停	6.1m
アワビセンター前バス停	3.2m	風間浦保育所	35.1m	新町バス停	4.5m	立石バス停	7.8m
古釜谷バス停	3.2m	風間浦中学校	29.5m	下新町バス停	3.6m	下風呂バス停	9.3m
蛇浦小学校	32.3m	郵便局前バス停	3.3m			下風呂公民館	14.5m
蛇浦折戸神社	15.2m	易国間バス停	3.4m			稲荷神社	45.2m
蛇浦漁協事務所	2.2m	風間浦村役場	3.1m			下風呂漁協事務所	2.3m
蛇浦公民館	4.4m	易国間小学校	5.7m	桑畑地区		保育所前バス停	4.6m
蛇浦バス停	3.8m	中央公民館	4.2m	桑畑温泉	27.8m	弁天バス停	5.4m
沢の黒バス停	3.5m	総合福祉センター	14.8m	桑畑公民館	8.0m	甲集会所	9.0m
		大石神社	29.5m	桑畑バス停	8.8m	下風呂小学校	54.8m

【問い合わせ先】 風間浦村役場総務課 0175-35-2111

ふるさと自慢わがまちCM大賞

風間浦村「感動賞」受賞



平成25年1月5日、青森朝日放送で放映された「第12回ふるさと自慢わがまちCM大賞」において、風間浦村の「アイ♥(ラブ) かざまうら」が28市町村の応募作から感動賞を受賞しました。

第3回「みんなで来てね！風間浦」以来9年ぶりの作品となる今回の作品は、下風呂温泉おかみの会のみなさんが中心となり制作したもので、下風呂温泉に入浴した老夫婦が、温泉から出てきたときにはすっかり若返っているというほのぼのとした内容。

室町時代から名湯として知られる下風呂温泉の良さとおわせてゆったりとした時間が流れる風間浦村の魅力をアピールしています。

原案、絵コンテ、撮影、編集、キャストまですべて村民のみなさんが手掛けた手作りCMです。

放送に先立って12月2日に青森県立保健大学講堂で行われた公開収録には、おかみの会から長谷雅恵さん（まるほん旅館）、佐々木すみえさん（佐々木旅館）、金橋陽子さん（民宿菅原）、出演者を代表して山崎茉優さん（風間浦村商工会）がステージに立ち、作品の見どころをユーモアをまじえ熱く語ってくれました。

下風呂温泉おかみの会会長の角谷マサ子さんは「まさか賞に入れると思っていなかったのが本当にびっくりしています。みなさんの協力のおかげで完成させることができました。このCMが放送されて、風間浦村がさらに活気づくことを願っています」と声を弾ませて語っていました。

今回受賞したCMは、青森朝日放送で年間50本放映されるということです。



CMに出演した山崎茉優さん、工藤和子さん、斉藤忠光さん、吉田海飛くん（左から）



撮影は10月上旬に行われました。みなさんは初めてとは思えない名演技でした



審査会ステージ上で笑顔で受け答えする長谷さん、佐々木さん、金橋さん、山崎さん



年間50回放映の目録と賞状と共に

平成24年度 風間浦村の財政状況

平成24年度における風間浦村一般会計及び特別会計予算の上半期（4月1日～9月30日）までの予算執行状況をお知らせします。

1. 一般会計予算の執行状況

※執行状況には、平成23年度からの繰越事業費が含まれています。

歳入 (単位：千円)				歳出 (単位：千円)			
科 目	予算現計額	収入済額	収入率(%)	科 目	予算現計額	支出済額	執行率(%)
村 税	133,483	59,760	44.8	議 会 費	55,155	29,642	53.7
地 方 譲 与 税	16,200	4,086	25.2	総 務 費	360,333	156,180	43.3
地方消費税交付金	20,453	10,801	52.8	民 生 費	395,829	135,983	34.4
自動車取得税交付金	3,000	1,359	45.3	衛 生 費	526,167	352,209	66.9
地 方 交 付 税	1,360,000	896,738	65.9	労 働 費	10	0	0.0
分担金及び負担金	7,520	4,196	55.8	農林水産業費	334,388	132,015	39.5
使用料及び手数料	29,483	11,697	39.7	商 工 費	78,432	40,039	51.0
国 庫 支 出 金	85,700	22,395	26.1	土 木 費	134,314	10,374	7.7
県 支 出 金	450,630	10,739	2.4	消 防 費	152,401	94,856	62.2
諸 収 入	148,340	11,940	8.0	教 育 費	202,691	100,805	49.7
村 債	354,300	0	0.0	公 債 費	380,093	128,422	33.8
そ の 他	208,344	59,930	28.8	そ の 他	197,640	41	0.1
合 計	2,817,453	1,093,641	38.8	合 計	2,817,453	1,180,566	41.9

○ 一時借入金の現在高 (9/30現在) 300,000 千円

○ 村基金の現在高 (9/30現在) 1,138,738 千円

○ 村債の現在高 (9/30現在) 2,640,067 千円

2. 特別会計予算の執行状況

歳入 (単位：千円)				歳出 (単位：千円)			
会計区分	予算現計額	収入済額	収入率(%)	会計区分	予算現計額	支出済額	執行率(%)
国民健康保険特別会計	365,071	133,117	36.5	国民健康保険特別会計	365,071	146,053	40.0
簡易水道特別会計	108,445	10,686	9.9	簡易水道特別会計	108,445	44,941	41.4
介護保険特別会計	368,610	154,326	41.9	介護保険特別会計	368,610	141,903	38.5
後期高齢者医療特別会計	25,212	3,545	14.1	後期高齢者医療特別会計	25,212	5,280	20.9
下風呂財産区一般会計	15,680	5,474	34.9	下風呂財産区一般会計	15,680	4,698	30.0
易国間財産区一般会計	1,632	260	15.9	易国間財産区一般会計	1,632	44	2.7

お知らせ *~information~*

平成25年度風間浦村奨学金貸与者募集のお知らせ

風間浦村奨学金貸付制度は、村内の居住する者の子弟で、高等学校並びに同等以上の学校に在学する者に対し、奨学資金を貸与し修学の便宜を図り、教育の振興に寄与するとともに人材育成することを目的として行っております。

平成25年度につきましては、次のとおり募集を行いますので、奨学金の貸与を希望する方は教育委員会事務局までお申し込み下さい。

☆対象者

- ・品行方正、学業成績優秀かつ身体強健で、学資の支弁が困難であると認められる者。
- ・高等学校又はそれ以上の学校に在学する本村の在住者である者。

☆貸付金額

- | | | |
|--------------|----|--------|
| ・大学の医学部及び歯学部 | 月額 | 12万円以内 |
| ・上記以外の大学の学部 | 月額 | 5万円以内 |
| ・短期大学 | 月額 | 5万円以内 |
| ・高等専門学校3学年まで | 月額 | 3万円以内 |
| ・ 同上 4学年から | 月額 | 5万円以内 |
| ・高等学校（自宅通学） | 月額 | 2万円以内 |
| ・ 同上（自宅通学外） | 月額 | 3万円以内 |
| ・各種技術、技能養成機関 | 月額 | 5万円以内 |



☆貸付期間 奨学生の在学する正規の修学期間

- ◎受付期間 平成25年1月10日（木）～平成25年1月31日（木）
- ◎書類提出期限 平成25年1月31日（木）
- ◎書類提出場所 風間浦村教育委員会（電話35-2210）

★その他

奨学生の決定及び通知は、奨学金選考委員会の答申に基づき教育委員会が決定し、奨学生採用通知書をもって本人に通知いたします。

申し込み関係書類は、教育委員会（35-2210）事務局にありますのでご連絡下さい。

ナイターバレーボール大会参加チーム募集



申込書類等	風間浦村中央公民館及び下風呂公民館
申 込 先	教育委員会 能 渡 春 実 TEL 35-2210
締 切 期 限	平成25年1月22日（火）午後4時まで

赤十字活動資金にご協力ください

平成25年度の社員増強・社資増収運動がはじまります。

日頃、赤十字活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

未曾有の大災害「東日本大震災」の発生からもうすぐ2年が経過しますが、甚大な被害を被った岩手、宮城、福島では、復興が進む一方で、いまだ仮設住宅で不便な生活を余儀なくされている被災者も数多く、また漁業などの主要産業へのダメージによる経済的影響も深刻であるため、物心両面の長期・継続的な支援活動が求められています。

日本赤十字社では、津波被害を被った医療インフラにかかる復興事業のほか、仮設住宅入居者を対象とした生活家電セットの配布や健康相談の実施、被災した子どもたちの心のケアを目的としたサマーキャンプ事業など、物心両面による被災者の支援に努めて参りました。また、「東南海地震」などの新たな大規模災害の発生が懸念されるなか、「東日本大震災」における救護活動の検証を行い、今後の災害救護訓練の質的向上を図るなど、新たな取り組みも行われています。

日赤青森県支部では、災害救護資機材の整備や救護員の養成などの災害救護体制の強化はもとより、青森県教育委員会が主催する「子ども防災チャレンジ」事業を通じて、災害発生時における子どもたちの主体的な行動力と対処能力を育むなど、防災意識の醸成にも努めております。

これら災害救護活動のほかにも、地域のボランティア活動を担う赤十字奉仕団や青少年赤十字の育成、災害被災国や紛争国の支援を行う国際救護活動、AED（自動体外式除細動器）の使用法などを学ぶ各種講習会の実施など、日本赤十字社は人々の命と健康を守るさまざまな活動に努めており、これらは、赤十字社員が納めて下さる社資（社費・寄付金）を財源に行われています。

日赤青森県支部では、平成25年2月1日より、平成25年度に実施する赤十字活動の資金確保のため、《赤十字社員増強・社資増収運動》を実施いたします。

日本赤十字社が果たすべき役割と《赤十字社員増強・社資増収運動》の主旨をご理解いただき、日赤青森県支部が行う赤十字活動の普及・推進のため、風間浦村の住民のみなさまの赤十字社員への加入ならびに平成25年度の社資(社費・寄付金)のご協力について、よろしくお願い申し上げます。

(お問い合わせ)

〒030-0861

青森市長島1丁目3番1号

日本赤十字社青森県支部 組織振興課

TEL 017-722-2011

〒039-4502

日本赤十字社青森県支部風間浦村分区

担当課 村民生活課

TEL 0175-35-3111

日本脳炎の予防接種について

昨年度に引き続き、不足分の接種を受けてください。

日本脳炎予防接種は国の方針により平成17年度から日本脳炎の予防接種の案内を行いませんでした（いわゆる「積極的勧奨の差し控え」）。その後新たなワクチンが開発され、現在は日本脳炎の予防接種を通常通り受けられるようになっていきます。

村では、昨年度に引き続き日本脳炎第1期及び第1期追加の予防接種を受ける機会を逃しているお子さんを対象に風間浦診療所での接種を実施します。

今回の予防接種に関しては、集団接種とはせずに個別に接種を受けていただきたいと思います。

昨年度第1期を接種された対象者には個別に通知いたします。昨年度接種できずに今年度接種希望する方は確認事項等ありますので、お手数ですが担当までお問い合わせください。

【日本脳炎予防接種にかかる注意事項】

【対象者】 風間浦村に住所のある児童生徒（小2～中1）

【接種場所】 風間浦診療所 風間浦村易国間大川目11-2
TEL 35-2001

【接種期間】 平成25年1月7日～3月29日

【接種費用】 無料で受けられます

【持参物】 母子健康手帳・予診票

【注意事項】 接種時は必ず保護者が同伴してください。また、ワクチン準備の関係上、接種希望日の前日までに診療所に電話連絡して下さい。

【日本脳炎予防接種の標準的な接種スケジュール】

1期接種（計3回）		2期接種（1回）※
初回	追加	9～10歳の時に1回 （第1期接種の終了後、 おおむね5年後）
3～4歳の時に2回接種 （6～28日間隔）	1年間隔を置いて 1回接種	

※厚生労働省はワクチンの供給量等を勘案し、未だ2期の積極的な勧奨の差し控えは解除しておりません。

【日本脳炎予防接種状況別回数について】

1度も接種したことのない場合	1期初回2回を6～28日間隔で接種し、1年後に追加接種を1回する。
1期初回1回のみ接種	前回の接種間隔があいていても差し支えないので残りの回数（2回分を6～28日間隔）を接種する。
1期初回2回接種済	追加の1回分をおおむね1年後に接種する。 ※おおむねとは11～13か月
1期初回・追加接種済	2期の接種勧奨はしていない。今後の予定は未定です。

お問い合わせ先：役場村民生活課 保健衛生グループ TEL35-3111

県税の納税証明書の交付申請について

官公庁の入札参加資格審査申請、建設業許可申請、所得税確定申告、金融機関の融資申込み等のため、県税（法人県民税・事業税・地方法人特別税、個人事業税等）の納税額又は未納額がないことの証明書が必要な方は、次の書類等をご準備の上、県税部窓口へ交付申請してください。

1 本人申請の場合

- (1) 申請書（県税部窓口へ備付。県のホームページからもダウンロードできます。）
- (2) 納税義務者の印鑑（法人の場合は代表者印）
- (3) 本人確認ができる書類（運転免許証等）
- (4) 手数料 一通につき四百円分の県証紙

2 代理人申請の場合

前記1(1)・(4)のほか、

- (5) 納税義務者の実印による委任状
- (6) 納税義務者の印鑑証明書
- (7) 代理人の印鑑
- (8) 代理人の本人確認ができる書類（運転免許証等）

納税証明書は、納税者の皆様の大切な情報を証明するものですので、窓口での確認を厳格に行っております。ご理解をお願いします。

※ 郵送による交付申請もできますので、詳しくは県税部までお問い合わせください。

《お問い合わせ先》

下北地域県民局県税部 納税管理課 電話 0175-22-8581 内線203

むつ総合病院ファックスコーナーからのお知らせ

平成25年2月1日（金）より受付終了時間が変更となります。

(変更前)

午前8時30分～午後5時30分まで



(変更後)

午前8時30分～午後5時まで

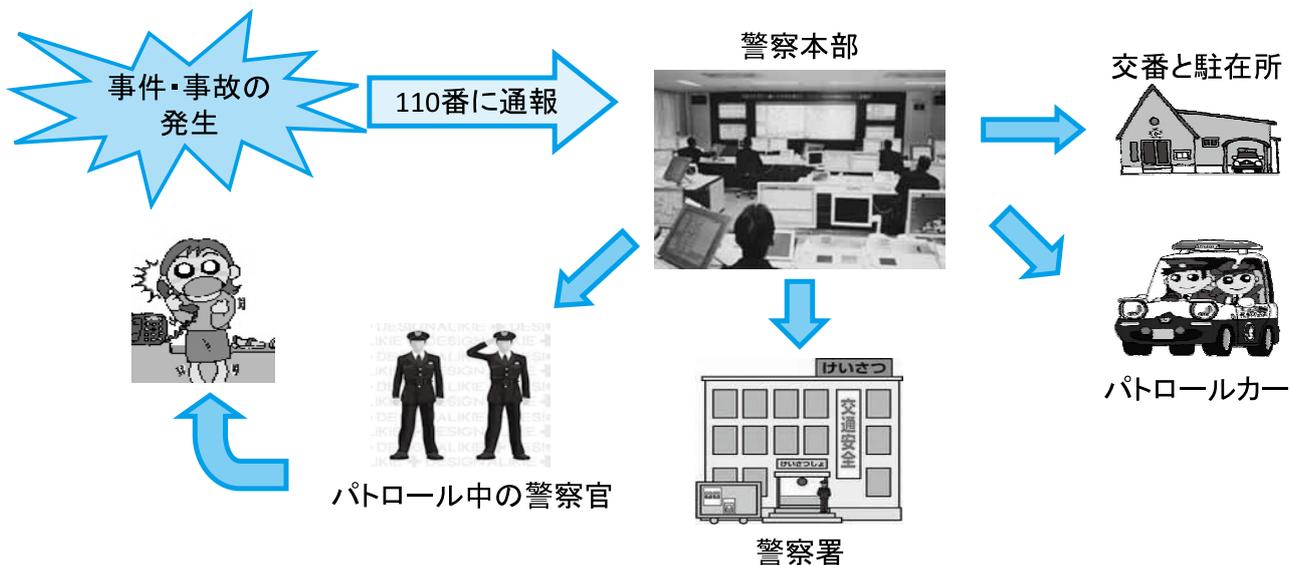


《お問い合わせ先》

むつ総合病院ファックスコーナー
(電話0175-23-7161)

1月10日は「110番の日」です。

110番は青森県内どこからかけても青森市にある警察本部で受理します。



110番は事件・事故の緊急通報ダイヤルです。
相談や各種照会は次のところへ電話してください。

■警察安全相談専用電話 017-735-9110 (警察本部)
又は#9110

■大 間 警 察 署 0175-37-2211

風間浦消防分署からのお知らせ

《119番通報は消防本部（むつ市）に接続されます。》

平成25年3月5日（予定）から、消防緊急通報電話（119）は、下北広域消防本部（むつ市小川町2-14-1）に接続されます。

火事、救急・救助等消防機関に119番通報するときは、住所（市町村名から）や目標物、世帯主等災害発生場所をはっきり伝えてください。
最寄りの消防署所から直ちに消防車・救急車が駆けつけます。

※ 携帯電話からの119番通報は、稀に他の消防本部につながる場合があります。この場合、通報内容を聴き取ってから当消防本部に伝達されるため、出動までに相当の時間を要することになります。

身近に固定電話がある場合は、固定電話からの119番通報を優先するようお願いいたします。

風間浦消防分署（電話0175-35-2101）

大間病院職員採用試験のお知らせ

1 職種、採用予定人員及び採用予定年月日

職 種	採用予定人員	採用予定年月日
薬 剤 師	1 人	随時採用

2 受験資格

職 種	受 験 資 格
薬 剤 師	薬剤師免許がある方または平成25年4月30日までに免許を取得する見込みの方で、申込時点で満40歳以内の方

ただし、日本国籍を有しない方、自力により通勤ができない方、介護者なしに職務の遂行が困難な方及び地方公務員法第16条に規定する次に掲げる方は、受験できません。

- ① 成年被後見人又は被補佐人
- ② 禁錮刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの方
- ③ 一部事務組合下北医療センター職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない方
- ④ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに参加した方

3 試験日時及び場所

試 験 日 時	試験実施場所
申込受付後通知	大 間 病 院

4 試験方法

試 験 方 法
小論文試験及び面接試験

5 申込書類の請求及び申込受付期間等

書類請求	申込書類は総務係で交付します。なお、郵送で請求する場合は、封筒の表に『受験申込書請求』と朱書きし、受験種類がわかるようにし、返信用封筒（角2封筒に120円切手を貼り宛名を明記）を同封してください。
受付期間等	1月4日(金)から随時受付(土・日曜日を除く午前8時15分～午後5時)

6 お問合せ・申込先

〒039-4601 青森県下北郡大間町大字大間字大間平20-78
国保大間病院総務係 ☎ 0175-37-2105

国保 大間病院 臨時・パート職員募集

大間病院では下記のとおり、臨時・パート職員を募集いたします。

1、採用職種、条件等

採用職種	看護師 又は准看護師	助手 (看護・薬剤)	事務職員	調理員	清掃作業員
募集人数	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
採用期間	臨時職員	平成25年4月1日～平成25年9月29日			
	パート職員	平成25年4月1日から6ヶ月間または1年間（職種による）			
応募資格	①心身共に健康で病院の仕事に理解と情熱のある方 ②看護師又は准看護師の免許を有する方、また平成25年4月に免許取得見込の方 ③助手・事務職員は高校卒業以上の方、また平成25年3月卒業見込の方 ④事務職員・薬剤助手はパソコン（ワード・エクセル共に2007）ができる方 ⑤調理員及び清掃作業員は中学校卒業以上の方				
労働条件等	①就業場所 大間病院内 ②就業時間 通常午前8時15分～午後5時（職種により早出・遅出等変則時間有り） ③勤務日等 月曜日～金曜日勤務（職種により土・日・祝日勤務有り）、週休2日 ④その他詳細については、一部事務組合下北医療センター臨時職員サービス・給与取扱要綱によります。				
業務内容	①看護師又は准看護師：外来・病棟の看護師業務 ②看護助手：外来・病棟看護師の補助業務 薬剤助手：薬剤師の補助業務 ③事務職員：医療事務・一般事務 ④調理員：入院患者様の食事調理業務 ⑤清掃作業員：病院敷地内の清掃業務				

2、応募方法等

申込受付期間等	受付期間：平成25年1月4日（金）～1月25日（金） 土・日・祝日を除く午前8時15分～午後5時（郵送の場合1月25日当日消印有効）
応募書類	①「大間病院臨時・パート職員公募申込書」自筆で押印（シャチハタ不可）したもの1通 ②「大間病院臨時・パート職員採用試験受験申込（履歴）書」自筆で記入し写真添付したもの1通 ③看護師又は准看護師は免許証の写し1通（A4サイズ） ④看護師又は准看護師の免許を有する方以外は、最終学歴証明書・卒業見込証明書・卒業証書の写しのいずれか1通（A4サイズ） ⑤住民票1通 ※①及び②の書類は大間病院総務係に指定用紙があります。

3、選考試験日等

試験日時	調理員、清掃員、看護師 又は准看護師	試験日	平成25年2月7日（木）
		受付	調理員：午後1時～1時20分、清掃員：午後2時30分～2時50分、看護師又は准看護師：午後4時～4時20分
	助手、事務職員	試験日	平成25年2月8日（金）
		受付	助手：午後1時～1時20分、事務職員：午後2時30分～2時50分
試験場所	国保 大間病院 2階会議室		
試験科目	看護師又は准看護師	小論文、面接	
	助手、事務職員、調理員、清掃作業員	面接（事務職員及び薬剤助手はパソコンワード・エクセル実技）	
採用通知	追って本人に通知いたします。		

お問い合わせ先

〒039-4601 下北郡大間町大字大間字大間平20番地78

一部事務組合下北医療センター 国民健康保険大間病院 事務局 総務係

TEL：0175-37-2105

年金 だより

年金から介護保険料などが天引きされます

年金からの介護保険料などの天引き

現在、市区町村によっては、年金から介護保険料、国民健康保険料（税）、後期高齢者医療保険料、住民税が天引きされているところがあります。

これは、高齢者のほとんどの人が何らかの公的年金を受給していますので、年金から介護保険料、国民健康保険料（税）、後期高齢者医療保険料、住民税を天引きすることによって、年金受給者が個別に各種保険料（税）を金融機関に納めに行かなくても済むからです。

また、それとともに、市区町村としては、住民一人ひとりに個別の納付勧奨などを行わなくても各種保険料（税）を徴収することができます。

こうしたことから、年金受給者や市区町村の負担を軽減できる仕組みとして、年金受給者については、年金からの天引きが行われています。

年金からの天引きにあたっての制限

介護保険料、国民健康保険料（税）、後期高齢者医療保険料、住民税を年金から天引きする場合には、年金の種類や年金額によって一定の制限があります。

なお、年金から介護保険料、国民健康保険料（税）、後期高齢者医療保険料、住民税が天引きされる人には、市区町村から各種保険料（税）を年金から天引きする旨のお知らせを行うこととなっています。

●介護保険料

65歳以上の人のうち、老齢もしくは退職、障害または死亡を支給事由とする年金を受給している人であって、年間の支給額が18万円以上の人。

●国民健康保険料（税）

65歳以上75歳未満の人のうち、老齢もしくは退職、障害または死亡を支給事由とする年金を受給している人であって、年間の支給額が18万円以上の人。

●後期高齢者医療保険料

75歳以上の人もしくは65歳以上75歳未満で後期高齢者医療保険制度に該当する人のうち、老齢もしくは退職、障害または死亡を支給事由とする年金を受給している人であって、年間の支給額が18万円以上の人。

●住民税

65歳以上の人のうち、老齢もしくは退職を支給事由とする年金を受給している人であって、年間の支給額が18万円以上の人。

※なお、説明の中で、「老齢もしくは退職を支給事由とする年金」というのは、老齢基礎年金もしくは旧法制度による老齢年金・退職年金を指します（老齢厚生年金は天引きの対象とはなりません）。

※また、国民健康保険料（税）、後期高齢者医療保険料、住民税については、介護保険料が天引きされていることが前提条件となります。

年金から天引きされる介護保険料、国民健康保険料（税）、後期高齢者医療保険料、住民税の金額は、お住まいの市町村が決定します。

大間病院だより

大間病院 内科医長 木 村 里 紗

COPD（慢性閉塞性肺疾患）について

COPDと聞いてもなじみのない方のほうが多いかもしれません。しかしこの病気は近年患者数が増えており意外と身近な病気なのです。COPDとは従来慢性気管支炎や肺気腫といわれていた病気でタバコによる気道や肺胞の炎症で生じ、肺の働きが低下します。COPDになると正常な呼吸が困難になり、咳、痰、息切れなどの症状がみられるようになります。徐々に進行する病気で進行すると日常生活が著しく制限されて外出できないどころか入浴なども息切れで困難になることがあります。一旦肺が壊れてしまうと完全に治すことは難しい病気ですが、何といても治療の第一歩は禁煙です。さらに吸入薬などの治療を早期に始めることで病気の進行を緩徐にして日常生活の質を保つことができます。長らく喫煙している方は新年をよい区切りとして禁煙していただき、また症状があるなどCOPDではないかと不安があればレントゲンやCTなどの画像検査や呼吸機能検査をして早期に治療できればと考えます。

健康だより

ノロウイルスにご注意!!

全国的に感染性胃腸炎が流行しております。12月初旬にはむつ管内だけで110人以上の患者さんが確認され、むつ保健所管内は警報が出ております。全国的にもここ10年のうち、平成18年に次いで多い状態です。

冬の胃腸炎を引き起こす感染症として『ノロウイルス』があげられます。この感染症は適切な処理をしなければ、感染が拡大しやすいものなのです。正しい知識を持ち予防しましょう!!

ノロウイルスとは… 加熱不十分な二枚貝などから感染し、感染した人のふん便や吐いたものの中にウイルスが混じっており、そこからも感染してしまう感染症です!



感染から発症までは24~48時間

吐き気、おう吐、下痢、腹痛、微熱



予防のポイント!!

①ウイルスに触れないようにする!!

②体調を整える!!

- 1. 健康管理**…普段から健康管理に気をつけましょう! また、症状がある人は食品を扱わないようにしましょう!
- 2. 手洗い**…トイレに行ったあと、台所に入る前、料理の盛りつけ前、吐いたものを処理したあと、などは必ず手洗いをするようにしましょう!
- 3. 消毒**…食器や調理器具は塩素消毒などを行いましょう!
特に吐いたものやふん便は感染力が高いので、マスクや手袋をつけて処理し、袋に入れるなどしてウイルスを広げないようにしましょう!

《塩素液の作り方》(6%:一般的な家庭用塩素系漂白剤濃度の場合)

食器や拭き取りの場合

水3Lに対して漂白剤10ml

吐いたものの処理の場合

袋の中に水3L、漂白剤50mlを入れて廃棄物を浸す



社協だより

Vol.234

新年のごあいさつ

社会福祉協議会長 中津義悦

謹んで

新春のお慶びを 申し上げます



新年明けましておめでとうございます。村民の皆様におかれましては、輝かしい新年を健やかに迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

日頃より、社会福祉協議会の地域福祉・介護サービス事業推進に際し、皆様の多大なるご理解、ご協力を賜り厚く感謝申し上げます。

昨年、国は前年と比べた人口が26万人以上減少したとの調査結果を発表しました。超高齢社会と人口減少社会が同時進行する中で、いかに持続可能な社会保障制度を構築していくのか。ということが私たちの大きな関心ごとになっております。

今まで、生産や消費をけん引してきた「団塊の世代」が65歳に到達し、後期高齢者となる今後十年余の取り組みが大きな鍵になると感じます。当社協も村が策定した「高齢者福祉計画」や「介護保険事業計画」の

介護予防や包括ケアなどの事業に協力し、連携を密にしながら各事業を推進して参ります。

ひとり暮らし老人関連事業や老人クラブなど関係諸団体による活動などを通じて、見守り、交流、生きがいづくりや世代間交流を進めます。

また、「住み慣れた我が家で生活していきたい」という私たち共通の願いに答えるため、介護保険サービスや移送サービスの充実に励みます。社協事業には、皆様から寄せられた「住民会費」や「赤い羽根共同募金」が大きな力となっております。

年頭にあたり、各地区の皆様、学校、民生児童委員、福祉団体、児童高齢施設、ボランティアの皆様にご支援をお願い申し上げますとともに、皆様にとりまして、健康で喜びに満ちた年となりますよう心からお祈り申し上げます、新年のごあいさつといたします。

デイサービスセンター 大忘年会開催

十二月一日(土)「げんきかん」において、デイサービス大忘年会を開催しました。

飯田村長による乾杯の音頭で忘年会は早速本番を迎え、保育所児童に



年長さん頑張ってます!!



泣いた赤おに

よる踊りや劇が披露されました。参加者は、子供たちの元気がかわいらしい姿に目を細めていました。

また、今年も風中ボランティアと吹奏楽部の皆さんが、歌や踊り演奏、配膳や介助、後片付けなど、大活躍してくれました。

ご協力誠に有難うございました。



早くはじめましょうよ～



心に響きます♪

平成24年度
風間浦村納税貯蓄組
合連合会会計研修会

平成24年12月11日、下風呂公民館において風間浦村納税貯蓄組合連合会会計研修会が開催されました。

研修会に先立ち、納税作品表彰が行われ、受賞者一人ひとりに賞状が贈られました。

続いて議題に移り、10月末までの納税貯蓄組合収納状況について事務局より説明されたあと、下北地域県民局県税部の田村憲之納税管理課長を講師に招き、「税金の滞納と滞納処分」と題して講演会が行われました。



賞状を手に受賞を喜ぶ児童たち



講演する県税部田村憲之納税管理課長

＜受賞者＞

【納税作品】

青森県納税貯蓄組合連合会長表彰

作文の部

奨励賞 佐賀 陽(下小三年)

〃 傳法 凌毅(下小五年)

〃 坂 良衣(下小六年)

むつ下北租税教育推進協議会表彰

作文の部

むつ税務署長賞

工藤 竜馬(下小四年)

習字の部

風間浦村長賞

蛸島進之介(蛇小六年)

風間浦村納税貯蓄組合連合会長表彰

習字の部

奨励賞 岩田菜々美(易小一年)

〃 蛸嶋 啓互(蛇小一年)

〃 亀谷 孝海(蛇小二年)

〃 駒嶺 鍊(蛇小三年)

〃 根戸内夢斗(蛇小四年)

〃 亀谷 聖夏(蛇小五年)

〃 木下 彩花(蛇小六年)

木下 功 氏

(元風間浦村消防団副団長)

瑞宝単光章受章

平成24年11月3日発令となった秋の叙勲及び褒章で本村より木下功氏が瑞宝単光章を受章されました。

11月16日に青森県庁において伝達式に出席し青森県副知事より手渡されました。

木下功氏は昭和36年1月5日の風間浦村消防団入団から41年の永きにわたり、住民の民生安定と消防団発展の為に尽力され、その間、平成2年に風間浦村消防団副団長に就任し、平成3年には青森県消防協会長より天皇陛下御即位特別表彰など、退団されるまでの功績が認められたものです。



受章を喜ぶ木下氏

戸籍の窓

(11月届出分)

●お誕生おめでとう

前田 実希ちゃん (龍彦) 易国間

●お悔やみ申し上げます

能渡 喜美雄さん (88歳) 易国間
富岡 ゆきゑさん (85歳) 蛇浦
川島 隆さん (78歳) 易国間

私たちの村の人口

(11月末現在)

男	1,153人	(先月比-1人)
女	1,181人	(// -2人)
計	2,334人	(// -3人)
世帯数	1,016世帯	(// +2世帯)